

もくじ



今月の表紙
『加古川商工会議所 青年部』

事業所データ

- ◆会 長 松下 智哉
大会会長 中野 二郎
- ◆ホームページ



◆表紙写真

- ①お揃いの法被を身にまとい、大会を盛り上げようと一致団結する加古川 Y E G メンバーの皆さん。
- ②ロゴマークは加古川市の花のツツジ、背景の縦じまは加古川の川の流れを表しており、花のおしべの数は近畿 7 府県連 Y E G の結束力を表現しています。
- ③④⑤大会会長の中野さんと会長の松下さんを中心に実行委員のメンバーが本大会を創り上げています。
- ⑥⑦大会までには何度も会議を重ね、近畿圏内の各地で P R を行いました。
- ⑧加古川の魅力を詰め込んだ大会用の P V の一幕より。

2 特集

本年度は加古川商工会議所議員改選の年です！
－第25期議員選挙・選任について－

7 クローズアップ

「地域の安全・安心に向けて ～夏の危機管理について～」
兵庫県東播磨県民局
加古川健康福祉事務所 所長 藤田 伸輔 さん

9 エッセイ

「日々、成長する為に」
山本硝子建材
代表 山本 裕一 さん

11 会議所のうごき

令和6年度 事業報告・決算 他

12 団体だより

青年部・女性会

14 会議所からのお知らせ

印刷物入札 他

15 暑中見舞名刺広告

20 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



今月は、9月5日(金)・6日(土)に加古川市内を中心に開催される日本商工会議所青年部 第43回近畿ブロック大会「ONE HYOGO かこがわ大会」から、大会を主管する加古川商工会議所の青年部(以下・Y E G)の皆さんに登場頂きました。そして、大会会長を務められる中野二郎さん(26WORKS 代表)に大会への意気込みやY E G活動についてお話を伺いました。

中野さんは当初「自分に適任ではないだろう」という不安があったそうですが、Y E Gでの役職経験や自身が加入した理由の1つでもある「大きなことを成し遂げたい」という想いが、この大役を引き受ける原動力になったと話します。

Y E G活動と本業の両立は大変ですが、それ以上に色々な価値観を持った同世代の人達と出会う魅力があると自身の活動を振り返られます。メンバー同士は仲間であり顧客でもあるため、積極的に参加することが自社ビジネスの発展にも影響します。また、歴代のY E G会長からも「自分自身に興味を持ってもらったら勝ちだ」と言われたそうで、その言葉の通り、人となりを知ってもらうことでビジネスチャンスが広がっていったそうです。

現在は近畿地方の50以上のY E G単会を訪問し、一人でも多くの参加者を迎えられるようにP R活動を続けられています。当日は近畿地方を中心に全国各地から約2,000人のY E Gメンバーが集まるため、加古川Y E Gメンバーにとっても大きな成長機会になると考えており、「私は大会会長として、この大会の運営を担う実行委員長をはじめとする執行部や各部会のメンバーが輝ける場を用意したいと考えています。そして、参加者一人ひとりが自分のできる形で関わることで、新たな発見や成長のきっかけを得られる機会にしたいです」と力強く語られました。

なお、大会のプログラムにはY E Gメンバー以外も参加できる「記念講演」もあり、第1部に「丸亀製麺」の創業者である栗田貴也氏を迎え、第2部ではお笑い芸人の陣内智則氏を交えたスペシャル対談を行う予定です。

また、大会期間中の9月6日(土)とその翌日の7日(日)は「第22回 商工祭 加古川楽市」が加古川市役所前広場で開催され、商工会議所の会員紹介ブースや飲食ブースを通じて地域経済への波及効果も期待されます。ちなみに、この加古川楽市は22年前に加古川で開催された青年部の近畿ブロック大会の物産展からスタートしました。成長した加古川楽市をぜひお楽しみください！

これだけではありませんが、青年部活動にご興味を持たれた方は、この機会にぜひご連絡ください！共に大会を創り上げ、地域の未来を切り拓く仲間としてお待ちしております！